

「次期の行財政改革取組」（素案）に対する
意見集約結果

平成27年10月20日

全員協議会

「次期の行財政改革取組」(素案)に対する意見

【全員協議会(H27.9.15)における意見】

番号	会議等	意見内容
①	全員協議会	取組方向の中の「県民との協創の取組を進めるために」では、これまで本県で取り組んできた取組の成果や課題などもしっかり分析したうえで、これからの新しい取組について検討されたい。
②	全員協議会	職員の意欲を高めるための取組や、県民の信頼を損なうこととなる不祥事や交通事故などコンプライアンス徹底の取組などについては、是非、若い職員の意見もしっかりと聞いたうえで検討されたい。
③	全員協議会	現場重視、地域活性化を進めていく上では、県で一番県民・市町に近いところにある地域機関をどのような形に変えていくのかということは重要な課題であり、次期の行財政改革の取組の中では、もう少し強調して書き込まれたい。

【総務地域連携常任委員会(H27.10.8)における意見】

番号	会議等	意見内容
①	総務地域連携常任委員会	「さらなる改革の方向性の検討が必要と判断した項目」で、「意欲の向上に向けた組織風土づくり」があるが、組織風土というのは、1、2年でできるものではないことから、例えば、10年先とか20年先を見据えた取り組みとして、三重県庁に組織風土がしっかりと根付くような息の長い取組として検討されたい。